

竹山運輸有限会社

☎ 0950-25-2011

安全方針

1. 安全最優先の原則に基づいて、常に安全第一を心掛けます。
2. 関係法令を重視し、職員一丸となって事故を撲滅します。
3. お客様の要望を第一に、安全、快適なサービスを約束します。
4. 安全マネジメント態勢の継続的改善等を実施します。

安全に係る情報

船名及びトン数 旅客定員		フェリー度島 199トン・95人	第三フェリー度島 199トン・95人
救命設備	救命胴衣大人用	99着	150着 特大1着
	救命胴衣小人用	13着	20着 幼児用1着
	救命浮環	4個	4個
	救命浮器	50名用 膨張式2個	42名用膨張式3個 12名用固形式2個
	膨張式救命いかだ	—	—
無線設備	携帯電話	NTTドコモ 通信圏内	NTTドコモ 通信圏内
	海上特種無線 VHF	有	有
	業務用無線	有	有
通信緊急手段	携帯電話	NTTドコモ 通信圏内	NTTドコモ 通信圏内
	海上特種無線 VHF	有	有
	衛星電話	—	—
船舶検査受検日		令和6年7月16日	令和6年3月14日
保険	船客傷害賠償保険	1億円/1人	1億円/1人
	契約期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日	
航行海域	旅客定期航路	本村港～飯盛港～平戸港	
	旅客不定期航路		

◎安全性向上への取り組み

当社は、九州運輸局の許可を受けた一般旅客定期航路及び、旅客不定期航路事業を行っており、運航に際しては九州運輸局に届け出た安全管理規程を遵守し、必要に応じた教育、訓練、機器整備、安全点検を実施しており、安全方針である安心できる海上輸送の提供に努めています。

- ・緊急時、気象海象の急変、安全に係る情報相互交換等佐世保旅客船協会員である関係会社との連携を図っています。
- ・年1回の定期検査をはじめとして、定期的な乗組員による整備、発航前点検の徹底等を行い機関、航海計器等の保全を行います。
- ・旅客船協会の訓練、研修、船員災害防止協会講習への参加、社内、船内での教育訓練等を行い乗組員安全運航への周知徹底を行います。
- ・船長採用及び、船長登用については、航路の熟知度、実務経験年数、社内船長の意見等を経営トップが判断して船長として任命します。

◎船舶の運航を可と判断する理由

当社の旅客船運航に際しての条件及び対応は、安全管理規程（運航基準、作業基準、事故処理基準）で厳しく定めており、気象、海象の状況、今後の航路海域及び周辺海域、目的港の状況、予報等で、当該船長、運航管理者協議を行い運航中止基準値の場合や、運航中止基準値に達すると予想される場合及び、協議で運航判断に迷う場合は運航を中止します。

・気象海象による運航中止基準

港名	風速	波高	視程	備考
本村港	20m/s以上	1.5m以上	500m以下	運航中止基準値以下の場合も、各港の立地条件を考慮し、風向、超水流等の影響がある場合には、運航を中止します。
飯盛港	20m/s以上	1.5m以上	500m以下	
平戸港	20m/s以上	1.5m以上	500m以下	
	m/s以上	m以上	m以下	
	m/s以上	m以上	m以下	
	m/s以上	m以上	m以下	
	m/s以上	m以上	m以下	

◎救命具の設置場所、使用方法 : 船内各所の掲示物でご確認ください。

◎緊急避難通路 : 船内各所の掲示物でご確認ください。